



# 常警炭田の大同合同

## 今度こそ實現せん

### 勞働爭議と經營難に依り 着々内議進む

常警炭田の大同合同論が昨今再び擡頭し同問題に關し二十日入山探炭重役梅浦健吉氏、専務取締役新任挨拶のため

### 築地某所

に招待を受けた入山探炭重役並に警城炭礦重役間に懇談がなされねられた尤も同計劃は三年ばかり前から幾度も問題となりその都度不調に終り今日に至つてゐるもので之が昨今再び擡頭するに至つた特別の理由は最近常警炭田における勞働爭議が

### 益々深刻

となりそれがため今期の如き常警炭田の警城、入山其他諸會社は缺損を蒙つてゐるので合同によつてこの業績を改善せんとする意圖に出でたものであると而してこの大合同論の前提として警城探炭と警城炭礦とは

### 既に合併

し又茨城無煙炭礦會社も最近入山探炭と同一資本系の大倉組の經營に移つてゐること、今回合同すべく殘されてゐる炭田は主として左の五社の分である

- (一ヶ月出炭高)
- 警城炭礦 一〇〇萬噸
- 入山探炭(無炭共)六〇
- 大日本炭礦 二五
- 三井礦山 一〇
- 古河礦業 一五

常警炭田の年産額二百六十

右の五社 が二百三十萬噸をしめてゐるのであるからこの五社が合同すれば殆ど完全に同炭田の合同は行はれるわけである、併し一部では右五社の資本系統が異なるため實現難を説くものもあるが前記の如き同炭田における

### 勞資關係

の悪化及び各社共警礦區を接してゐる點から見て或は意外に早く具体化するに至りはしないかと注目されてゐる

### 兒童研究

廿五日第一校で石城兒童研究會では二十五日午後一時から同町第二小學校に總會を開き重要な事業案件を附議する外兒童の健康及知能啓蒙等に關する各種の協議を遂げる筈である

### 繭相場好調

四倉市場は廿二日閉鎖四倉繭市場の春繭取引は愈々終期となつた廿二日限りにて取引を閉鎖するところなつたが同市場に出廻つた春繭は何れも品質優良で解舒光澤糸目等申分なきもの多く良好なる成績を見たが二

十一日の總出荷數量は七百三十貫に過ぎざりしが相場は益々好調を辿り十貫立最高七十五圓八十錢にて買馴れは七十三圓の最上値を見

### 平町戸數割賦課率

#### 所得百圓に對し一圓五錢余

特別町稅戸數割賦課の平町會は二十五日開會の筈であるが前期賦課總額は四萬七千六百一十一圓二十五錢で賦課戸數四千六百二十四戸で昨年より十五戸の減少を示し平均一戸十圓二十九錢六厘の負擔となり之れが賦課率は所得に對し十分の五見立割十分の五、所得百圓に對し一圓五錢七厘三毛の課率となつてゐる

### 好間の火事

#### 損害約一萬圓

石城郡好間村大字中好間字一反田四二農猪狩常松(五)方より昨夜十時頃發火し居室、厩舎、木小屋等を焼き午前零時頃漸く鎮火したが損害は約一萬圓と稱へられ風呂場より矢火したものである

### 合圖に田植

#### 玉川村の共同

石城郡玉川村大字島農事實



梅庭家のメリヤス類の洗ひ方

本綿メリヤスは粉末石鹼の熱い溶液によりかけてから大きく押付けて洗ふか、ひどく汚れたものなら粉末石

同好者發起となり來月三日午前八時より同炭礦グラウンドに於て左記故人に對する奉頌追善供養弓術大會を開催する

### 集金を横領

#### 澤屋方の番頭

平町白銀町澤屋旅館番頭宮城縣生れ菅原希臣(三)は大正十三年十月東京市麴町區永樂町一丁目東邦生命保險株式會社に外交員として雇はれ居たる際集金に従事し六七十圓を横領せる事發覺中署に檢舉さる

### 奉頌弓術

#### 磐城炭礦にて

石城郡内郷村磐城炭礦弓術

### 兔の耳

少年消毒藥を飲む家庭で飲料水用の壺へ消毒藥を入れ備へ付け置くものがよくあるこれも其のお仲間なり、山形縣飽海郡南平田村檜橋今井金治方で此程蠶業消毒用としてフォルマリンをサイダー壺に入れ茶の間の竈筒の上へ置いた處午後三時頃家人の不在中

### 募集

文藝其他投稿を募集します

弟の菊藏(三)がこれを見つた嬉しなと半も餘さず呑み干したので吐瀉し苦悶中家人が歸り來り大騒ぎとなる時節折唯方も御注意々々

同好者發起となり來月三日午前八時より同炭礦グラウンドに於て左記故人に對する奉頌追善供養弓術大會を開催する

安西善作、加藤幸之助、横山傳助、遠藤新四郎、沼田菊松、佐藤徳平、矢島二郎、鳴原與太郎

### 平町人事

#### 出生

△古鍛冶町二三、當時栃木縣上野郡那須郡小島村小島野六男小島昭

△前町三四、川副ツル(七九)

### 渡邊性源寺 住職當選

#### 大本山へ出向

平町長橋町性源寺住職渡邊則成氏は會津坂下町法界寺住職宗戸泰龍氏と共に本縣下に於ける曹洞宗々會議員候補者に擁立され無競争にて當選の見込みであつた處永平寺派より反對候補出現した爲め俄然難戦に陥り激烈なる自兵戦を演ずるに至つたが選挙の結果渡邊氏は百卅七票、宗戸氏は百十四票にて共に當選した爲め近く相携へて大本山へ當選御

### 揚水機据付

#### 小名濱の田植

石城郡小名濱町地方は灌漑水に苦しみ約百二十町歩の田植が不能となつてゐるのでさきに同町築港工事に使用した三十馬力のモーターを借りいれ藤原川から揚水する事となり二十二日機械

### 故人の供養に

#### 奉頌弓術

石城郡内郷村磐城炭礦弓術